

令和4年度 野庭地域ケアプラザPDCAシート_公表用 (事業計画書、事業報告書、事業実績評価)

一 総括表一		
◆ 事業計画		
<input type="checkbox"/> 地域の現状と今後の方向性		
<地域の現状> ・コロナウイルスの感染状況が収まらず2年が経過する中、地域の既存の活動が現在も制限され、繋がりのある関係、繋がりがづくりに大きな影響を与えており、自治会活動、サロン運営、ボランティア活動等に苦慮されています。 ・野庭エリアは急速な高齢化に伴い、認知症高齢者も増加し日常生活において多種多様な問題が発生しています。 ・小さなコミュニティ(町会、フロア、階段単位等)での見守り、助け合いができる仕組みが求められています。 ・複雑な事情を抱えたご相談が増え、対象者の支援に限らず、家族も含めた世帯全体の支援が求められています。		
<今後の方向性> ・コロナ感染拡大防止の取り組みの継続とコロナ禍での安全安心な地域活動支援 ・総合相対対応の充実 ・地域包括ケアの推進(見守り事業、介護予防・生活支援事業、地域支援者サポート等) ・港南ひまわりプランの推進		
<input type="checkbox"/> 今年度の重点的な取組		
新規	継続	—具体的な取組内容—
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	必要な情報を必要とする人に届けるために、情報発信に力を入れます。 ・ケアプラザを知って頂くために転居時、自治会等入会時に「地域ケアプラザ冊子」や「のぼ生活応援マップ」を開発し関係機関と連携し配布いたします。 ・ケアプラザホームページに地域の生活支援情報を掲載します。 ・野庭エリアで活用できる配食サービス事業者一覧・のぼ生活お役立ち情報通信(ケアマネジャー向け)を作成、発信致します。
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	子育て支援事業の再開に力を入れます。 ・親子向けの子育て事業、「はっぴ〜たいむNOBA」を立ち上げ定期開催をいたします、地域の子育て情報の発信や子供に関する講座等の場も設けていきます。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	野庭地域において認知症の理解や支え合いの輪が広がるよう普及啓発に力を入れます。 ・「NOBAメイトの会」と連携し、地域の方を対象に認知症サポーター養成講座を令和4年7月23日に開催します(2回/日)。 ・新型コロナウイルスの影響により、研修の機会も少なくなったことでNOBAメイトの会(キャラバンメイト)のメンバーが減少傾向にあります。キャラバンメイトの講習会にお誘いをして仲間づくりに力を入れます。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	野庭エリアの地域活動の活性化や見守り体制強化のための協議の場を作ります。 ・シルバークラブやボランティア団体など運営主体の方々と、コロナ禍における地域活動について情報交換できる場を設けます。課題や、悩みに沿った、体制の強化や新規団体立ち上げの支援方法を検討します。 ・コロナ禍における事業者との見守り体制再構築の第一歩として見守りネットのぼ連絡会を再開します。それぞれができることを話し合い、地域住民との連携の必要性、地域福祉保健計画の観点も含めて連絡会を実施します。
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	港南ひまわりプラン及び地区別地福計画を推進いたします。 ・包括エリア(野庭団地地区、野庭住宅地区、永野地区)について、地区別計画を元に、どのような取り組みが行われているか、エリア内居宅支援事業所を中心に、情報提供する場を設定いたします(1回/年)。その後、各地区の意見交換会にケアマネジャーが参加できるよう調整を行います(1回)。
◆ 事業報告・事業実績評価		
<input type="checkbox"/> 振り返り		
(振り返り内容の記入欄)		
<input type="checkbox"/> 区からのコメント		
(コメントの記入欄)		

令和4年度野庭地域ケアプラザ事業計画書・報告書(施設運営、介護保険事業)

1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンスへの対応について (事故防止、個人情報保護等)
取組計画	<p>①地域ケアプラザは公設の施設であることを各職員が自覚し、住民・地域団体・事業者等に対して公正中立な立場で対応いたします。</p> <p>②事業所の選択に係る相談業務については、相談者の方が選定判断できるように、横浜市のホームページ等を活用し、複数の選択肢がある中で、相談者が決定できるような対応に努めていきます。</p> <p>③包括部門・居宅部門において、利用者アンケートを実施し、公正中立な対応ができているか確認をしていきます。</p>	<p><事故防止への取り組みについて></p> <p>①法人の「ヒヤリハット・事故要領」に則り、ヒヤリハットの提出を勧奨し、事故の未然防止に努めていきます。</p> <p>②事故発生時は、速やかにカンファレンスを開き、事故の原因や今後の対応策を検討し、法人・横浜市のルールに則って関係機関に速やかにご報告し、対応策を実施していきます。</p> <p>③リスクマネージャーを中心にヒヤリハット・事件事例を分析し、分析した結果を全職員に周知するように努めていきます。</p> <p><個人情報保護の体制及び取り組みについて></p> <p>①法人の「個人情報保護管理規定」に則って適切に取り扱っていきます。個人情報に記載されたものの取り扱いは慎重に行い、個人情報漏洩防止に努めていきます。個人情報については、⑦施錠のかかる場所での保管、⑧郵送やFAX送信時の宛先のダブルチェックの実施、⑨個人情報が記載された裏紙の再利用の禁止(ダブルチェックによる確認)</p> <p>②個人情報保護に関する職員研修の実施</p> <p>③職員等のマイナンバーについては、「特定個人情報取り扱い要領」に則り、本部での管理とし、厳格に管理していきます。</p>
実績		

2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	<p>予防プランの中に給付以外のサービスBや地域のインフォーマルサービス等を組み込むなど地域の特性を生かし「心身機能」「活動」「参加」にバランスよくアプローチできるよう努めます。</p>	<p>①ご訪問時やご相談時には、新型コロナウイルス等の感染症対策を徹底し感染まん延防止に努めていきます。</p> <p>②事業所内で情報を共有することで各種相談に迅速に対応できる体制づくりや関係機関との連携を強化していきます。</p> <p>③医療依存度の高い方、ターミナルケアの方等色々なご状態の方の対応が適切にできるよう知識の習得に努めます。</p> <p>④社会資源を盛り込んだ自立支援を目指したケアプランを作成する為に、包括・地域・生活支援と連携し地域資源の活用に努めます。</p>
利用料金・実費負担	なし	なし
職員体制	<p>管理者(保健師等と兼務) 1名</p> <p>社会福祉士 2名</p> <p>主任ケアマネジャー 1名</p>	<p>管理者 1名 常勤非専従(介護支援専門員・事務員)</p> <p>介護支援専門員 1名 常勤専従</p> <p>介護支援専門員 2名 非常勤専従</p>
契約者数		

3 通所系サービス事業

	通所介護 (介護予防・第1号・通所介護)	認知症対応型通所介護 (介護予防・通所介護)	地域密着型通所介護 (介護予防・通所介護)																																
目標	<p>①自立支援に向けて、入浴、食事、趣味娯楽、個別機能訓練などを介護職・専門看護職がプランを作成しサービス提供いたします。</p> <p>②ご利用者の意見を尊重し、少人数レクリエーションやクラブ活動趣味活動のプログラム支援を行います</p> <p>③ご利用者が明るく楽しく生き甲斐を持って過ごして頂けるような自立支援を工夫していきます。</p> <p>④ご利用者のニーズに対応できるよう、常にサービス向上を目指していきます。</p> <p>⑤ボランティア等、地域の方々との交流を図り、社会性の維持が行える支援に努めていきます。</p>																																		
実施体制	<p>【実施日数】 週7日(但し年末年始休み)</p> <p>【提供時間】 9時30分～16時30分</p> <p>【定員】 35名</p>	<p>【実施日数】</p> <p>【提供時間】</p> <p>【定員】</p>	<p>【実施日数】</p> <p>【提供時間】</p> <p>【定員】</p>																																
利用料金・実費負担	<p>※実費負担</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>1割</th> <th>2割</th> <th>3割</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>要介護1</td> <td>703円</td> <td>1405円</td> <td>2107円</td> </tr> <tr> <td>要介護2</td> <td>829円</td> <td>1658円</td> <td>2486円</td> </tr> <tr> <td>要介護3</td> <td>961円</td> <td>1921円</td> <td>2882円</td> </tr> <tr> <td>要介護4</td> <td>1092円</td> <td>2183円</td> <td>3274円</td> </tr> <tr> <td>要介護5</td> <td>1225円</td> <td>2449円</td> <td>3673円</td> </tr> <tr> <td>要支援1</td> <td>1793円</td> <td>3585円</td> <td>5377円</td> </tr> <tr> <td>要支援2</td> <td>1793円</td> <td>3585円</td> <td>5377円</td> </tr> </tbody> </table> <p>(週1回) 要支援2:3675円 7350円 11025円 (週2回) ※食費負担 570円 ※有償サービス 紙パンツ120円、紙パット50円</p>		1割	2割	3割	要介護1	703円	1405円	2107円	要介護2	829円	1658円	2486円	要介護3	961円	1921円	2882円	要介護4	1092円	2183円	3274円	要介護5	1225円	2449円	3673円	要支援1	1793円	3585円	5377円	要支援2	1793円	3585円	5377円		
	1割	2割	3割																																
要介護1	703円	1405円	2107円																																
要介護2	829円	1658円	2486円																																
要介護3	961円	1921円	2882円																																
要介護4	1092円	2183円	3274円																																
要介護5	1225円	2449円	3673円																																
要支援1	1793円	3585円	5377円																																
要支援2	1793円	3585円	5377円																																
職員体制	<p>管理者 (常勤兼務1名) 生活相談員(常勤専従1名、常勤兼務1名、非常勤兼務1名) 看護職 (非常勤兼務5名) 介護職 (常勤兼務1名、非常勤専従6名、非常勤兼務1名) 機能訓練指導員 (看護職:非常勤兼務5名) 運転手(非常勤6名)</p>																																		
契約者数等	<p>【延べ利用者数】</p> <p>【契約者数】</p>	<p>【延べ利用者数】</p> <p>【契約者数】</p>	<p>【延べ利用者数】</p> <p>【契約者数】</p>																																

令和4年度「野庭地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜地域活動交流＞

収入の部

(単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	15,256,180		15,256,180		15,256,180	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）			0		0	
雑入	0	0	0	0	0	
印刷代			0		0	
自動販売機手数料			0		0	
その他			0		0	
その他	△ 3,777,243		△ 3,777,243		△ 3,777,243	
収入合計	11,478,937	0	11,478,937	0	11,478,937	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	10,320,356	0	10,320,356	0	10,320,356	
本俸	8,214,999		8,214,999		8,214,999	
社会保険料	788,889		788,889		788,889	
手当計	1,147,634		1,147,634		1,147,634	
健康診断費	65,184		65,184		65,184	
勤労者福祉共済掛金	6,143		6,143		6,143	
退職給付引当金繰入額	0		0		0	
その他	97,507		97,507		97,507	
事務費	4,938,271	0	4,938,271	0	4,938,271	
旅費	6,500		6,500		6,500	
消耗品費	500,000		500,000		500,000	
会議賄い費	45,000		45,000		45,000	
印刷製本費	113,076		113,076		113,076	
通信費	350,000		350,000		350,000	
使用料及び賃借料	7,040	0	7,040	0	7,040	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）	7,040		7,040		7,040	
その他	0		0		0	
備品購入費	2,000,000		2,000,000		2,000,000	
図書購入費	0		0		0	
施設賠償責任保険	0		0		0	
職員等研修費	30,000		30,000		30,000	
振込手数料	27,598		27,598		27,598	
リース料	80,000		80,000		80,000	
手数料	0		0		0	
地域協力費	0		0		0	
その他	1,779,057		1,779,057		1,779,057	
事業費	15,695	0	15,695	0	15,695	
運営協議会経費	0		0		0	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）	15,695		15,695		15,695	
その他	0		0		0	
管理費	3,195,358	0	3,195,358	0	3,195,358	
光熱水費	2,272,869		2,272,869		2,272,869	
清掃費	387,556		387,556		387,556	
機械警備費	37,614		37,614		37,614	
設備保全費	264,299	0	264,299	0	264,299	
空調衛生設備保守	164,115		164,115		164,115	
消防設備保守	15,894		15,894		15,894	
電気設備保守	18,135		18,135		18,135	
害虫駆除清掃保守	5,260		5,260		5,260	
駐車場設備保全費	0		0		0	
その他保全費	60,895		60,895		60,895	
共益費	0		0		0	
その他	233,020		233,020		233,020	
修繕費	474,000		474,000		474,000	予算：指定額
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税	0		0		0	
消費税	0		0		0	
印紙税	0		0		0	
その他	0		0		0	
その他			0		0	
支出合計	18,943,680	0	18,943,680	0	18,943,680	
差引	△ 7,464,743	0	△ 7,464,743	0	△ 7,464,743	

自主事業費 収入	0	0	0	0	0	
自主事業費 支出	15,695	0	15,695	0	15,695	
自主事業 収支	△ 15,695	0	△ 15,695	0	△ 15,695	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	7,040	0	7,040	0	7,040	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	△ 7,040	0	△ 7,040	0	△ 7,040	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和4年度「野庭地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜包括・介護予防・生活支援＞

収入の部

(単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料【包括】	29,177,050		29,177,050		29,177,050	横浜市より
指定管理料【介護予防】	154,000		154,000		154,000	横浜市より
指定管理料【生活支援】	5,480,000		5,480,000		5,480,000	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【包括】			0		0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】			0		0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】			△ 100,000		△ 100,000	
雑入	0	0	0	0	0	
印刷代			0		0	
自動販売機手数料			0		0	
その他			0		0	
その他	△ 100,000		△ 100,000		△ 100,000	
収入合計	34,711,050	0	34,711,050	0	34,711,050	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	28,321,265	0	28,321,265	0	28,321,265	
本俸	17,869,808		17,869,808		17,869,808	
社会保険料	3,576,882		3,576,882		3,576,882	
手当計	6,306,317		6,306,317		6,306,317	
健康診断費	73,404		73,404		73,404	
勤労者福祉共済掛金	31,822		31,822		31,822	
退職給付引当金繰入額	0		0		0	
その他	463,032		463,032		463,032	
事務費	4,546,530	0	4,546,530	0	4,546,530	
旅費	30,000		30,000		30,000	
消耗品費	250,000		250,000		250,000	
会議賄い費	0		0		0	
印刷製本費	50,000		50,000		50,000	
通信費	350,000		350,000		350,000	
使用料及び賃借料	7,040	0	7,040	0	7,040	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）	7,040		7,040		7,040	
その他	0		0		0	
備品購入費	1,000,000		1,000,000		1,000,000	
図書購入費	0		0		0	
施設賠償責任保険	0		0		0	
職員等研修費	30,000		30,000		30,000	
振込手数料	900,000		900,000		900,000	
リース料	300,000		300,000		300,000	
手数料	0		0		0	
地域協力費	0		0		0	
その他	1,629,490		1,629,490		1,629,490	
事業費	1,044,000	0	1,044,000	0	1,044,000	
協力医	630,000		630,000		630,000	予算：指定額
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【包括】	10,000		10,000		10,000	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	154,000		154,000		154,000	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	250,000		250,000		250,000	
その他	0		0		0	
管理費	873,255	0	873,255	0	873,255	
光熱水費	627,614		627,614		627,614	
清掃費	107,019		107,019		107,019	
機械警備費	10,387		10,387		10,387	
設備保全費	72,986	0	72,986	0	72,986	
空調衛生設備保守	45,318		45,318		45,318	
消防設備保守	4,390		4,390		4,390	
電気設備保守	5,008		5,008		5,008	
害虫駆除清掃保守	1,453		1,453		1,453	
駐車場設備保全費	0		0		0	
その他保全費	16,817		16,817		16,817	
共益費	0		0		0	
その他	55,249		55,249		55,249	
修繕費	126,000		126,000		126,000	予算：指定額
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税	0		0		0	
消費税	0		0		0	
印紙税	0		0		0	
その他	0		0		0	
その他	0		0		0	
支出合計	34,911,050	0	34,911,050	0	34,911,050	
差引	△ 200,000	0	△ 200,000	0	△ 200,000	

自主事業費 収入	0	0	0	0	0	
自主事業費 支出	414,000	0	414,000	0	414,000	
自主事業 収支	△ 414,000	0	△ 414,000	0	△ 414,000	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	7,040	0	7,040	0	7,040	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	△ 7,040	0	△ 7,040	0	△ 7,040	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和4年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書<介護保険事業分>

施設名:野庭地域ケアプラザ

年4月1日～ 年3月31日

(単位:千円)

	科目	第1号介護予防支援			介護予防支援			居宅介護支援			通所介護			第1号通所介護		
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入	介護保険収入				9,143		9,143	18,791		18,791	75,433		75,433	2,599		2,599
	その他	0	0	0	7,315	0	7,315	1,903	0	1,903	5,387	0	5,387	371	0	371
	事業・負担金収入			0			0			0			0			0
	介護予防マネジメント費			0	7,315		7,315			0			0			0
	介護認定調査委託料			0			0	1,850		1,850			0			0
	雑収入費			0			0			0	4,805		4,805	350		350
				0			0			0			0			0
	その他			0			0	53		53	582		582	21		21
	収入合計(A)	0	0	0	16,458	0	16,458	20,694	0	20,694	80,820	0	80,820	2,970	0	2,970
支出	人件費			0			0	16,585		16,585	42,033		42,033	3,067		3,067
	事務費			0			0			0			0			0
	事業費			0			0	1,127		1,127	21,978		21,978	1,604		1,604
	管理費			0			0	601		601	4,297		4,297	313		313
	その他			0	13,246	0	13,246	0	0	0	45	0	45	0	0	0
	利用者負担軽減額			0			0			0	45		45			0
	消費税			0			0			0			0			0
	介護予防プラン委託料			0	13,246		13,246			0			0			0
				0			0			0			0			0
	その他			0			0			0			0			0
	支出合計(B)	0	0	0	13,246	0	13,246	18,313	0	18,313	68,353	0	68,353	4,984	0	4,984
	収支 (A) - (B)	0	0	0	3,212	0	3,212	2,381	0	2,381	12,467	0	12,467	-2,014	0	-2,014

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

令和4年度 自主事業計画書・報告書

■ 事業

- 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業
 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3）
 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）

■ 事業の性質

- 1：優先的に取り組みが求められる事業
 2：福祉保健活動に発展させることを
 ねらいとした事業

■ 主な対象者、従たる対象者

- 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児
 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者
 7：その他

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
1	介護予防普及強化事業 「元気のちかみち2022」春・秋	H21～	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	介護予防の具体的な取り組みを始めるきっかけとなる機会を提供します。	1:高齢者		ロコモ予防体操、口腔ケア、栄養講座 1コース(全2回/コース) 開催 4月11月	5	
2	いつまでも歩ける体づくり講座	H26～	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	高齢者がいつまでも自分らしく暮らすためにロコモ予防に引き続きした活動ができる。	1:高齢者		関節痛予防改善体操 1コース(全3回)開催 8月9月	5	
3	てんとうむし	H18～	2:地域包括支援センター運営事業	2:発展させるねらい	高齢者が転倒、骨折により要介護状態となることを予防するために参加者同士の交流を通して楽しく体操が継続できることを目的とします。	1:高齢者		転倒骨折予防体操 毎月第1～4火曜日 13:30～14:30 48回/年開催	5	
4	のびるの会	H20～	2:地域包括支援センター運営事業	2:発展させるねらい	参加者同士の交流と湯酸素運動により認知症予防に智六見ます。	1:高齢者		交流会・認知症予防体操(有酸素運動) 毎月第1～4火曜日 14:00～15:30 48回/年開催	5	
5	ベルの会	H24～	2:地域包括支援センター運営事業	2:発展させるねらい	歌やミュージックベル演奏を通して認知症予防に取り組みます。	1:高齢者		歌やミュージックベルを演奏。 毎月第1・第3水曜日 10:00～11:30 24回/年開催	5	

■ 事業

- 1 : 地域活動交流事業 2 : 地域包括支援センター運営事業
 3 : 生活支援体制整備事業 4 : 共催 (1と2) 5 : 共催 (1と3)
 6 : 共催 (2と3) 7 : 共催 (1と2と3)

■ 事業の性質

- 1 : 優先的に取り組みが求められる事業
 2 : 福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業

■ 主な対象者、従たる対象者

- 1 : 高齢者 2 : 障害児・者 3 : 養育者及び乳幼児
 4 : 子ども・青少年 5 : 地域 6 : 事業者
 7 : その他

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
6	チャコの会	H25～	2:地域包括支援センター運営事業	2:発展させるねらい	ストレッチ体操やウォーキングを通してロコモ予防、認知症予防に取り組みます。	1:高齢者		5 ストレッチ体操、ウォーキング 毎月第1・第3木曜日 10:00～11:30 24回/年開催		
7	ひざちゃんクラブ	H30～	2:地域包括支援センター運営事業	2:発展させるねらい	高齢者がいつまでも自分らしく暮らすためにロコモ予防に取り組みます。	1:高齢者		5 関節痛予防改善体操 毎月第2・4木曜日 10:00～11:15 24回/年開催		
8	元気のちかみち隊	H24～	2:地域包括支援センター運営事業	2:発展させるねらい	元気に暮らせるお手伝いをしたい、出来る時に出来ることを楽しんでボランティア活動することを目的にしています。	5:地域				
9	認知症キャラバンメイト交流会「NOBAメイトの会」	H28～	2:地域包括支援センター運営事業	2:発展させるねらい	認知症キャラバンメイト同志の交流を深め、野庭エリアでの認知症サポートネットワークの構築にむけ取り組みます。	5:地域		7 野庭エリア認知症キャラバンメイト交流会の開催 3回/年(5月・9月・1月) 認知症普及啓発活動		
10	認知症サポーター養成講座	H21～	2:地域包括支援センター運営事業	2:発展させるねらい	「認知症になっても安心して暮らせる街づくり」の一環として、認知症について正しく理解することを目的に実施します。	5:地域		6 認知症サポーター養成講座 (随時)		
11	出前講座	H20～	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	介護予防普及啓発及び地域介護予防活動支援を目的として実施します。	5:地域				

■ 事業

- 1 : 地域活動交流事業 2 : 地域包括支援センター運営事業
 3 : 生活支援体制整備事業 4 : 共催 (1と2) 5 : 共催 (1と3)
 6 : 共催 (2と3) 7 : 共催 (1と2と3)

■ 事業の性質

- 1 : 優先的に取り組みが求められる事業
 2 : 福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業

■ 主な対象者、従たる対象者

- 1 : 高齢者 2 : 障害児・者 3 : 養育者及び乳幼児
 4 : 子ども・青少年 5 : 地域 6 : 事業者
 7 : その他

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
12	なごみの会 (介護者のつどい)	H14~	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	介護者同士の交流や勉強会の機会を提供します。	5:地域		介護者同士の交流会、勉強会 毎月第3火曜日 10:00~11:30 (8・1月休み) 10回/年開催		
13	転ばぬ先の杖	H26~	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	今後の暮らしに役立つ情報提供や勉強会の機会を提供します。	5:地域		終活情報、介護情報などの講座の開催 (1回/念)		
14	移動販売	R2	3:生活支援体制整備事業	2:発展させるねらい	市営住宅内駐車場で移動販売。買い物、見守り支援として実施します。	5:地域	1	移動販売利用者から地域状況の把握、各拠点の住民主体となるよう支援。関係機関との情報共有など。		
15	にこにこ野庭サロン	H23~	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	高齢者、地域の方の外出支援を目的として企画し、交流の場を提供する。	1:高齢者	5	事前申込制(電話又はご来館にて) 第4木曜日 13:30~14:45 ※8月,12月,3月はお休み。 脳トレ、体操、団体による発表など。		
16	はっぴーたいむNOBA	R4~	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域の親子の居場所を提供する。	3:養育者及び乳幼児	5	事前申込制(電話にて) 第2金曜日 10:00~11:00 ※8月はお休み。 リトミック、体操、フラダンスなど。		
17	野庭ふれあいまつり	H30~	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	地域住民との交流、ケアプラザの周知を目的に、貸館団体による発表等、来館者が活動参加へのアプローチの機会となるよう開催。	5:地域	7	地域ケアプラザの存在を地域の方に、もっと周知する為に様々な催し物を開催し、地域住民にPRする。 1回/年開催		

■ 事業

- 1 : 地域活動交流事業 2 : 地域包括支援センター運営事業
 3 : 生活支援体制整備事業 4 : 共催 (1と2) 5 : 共催 (1と3)
 6 : 共催 (2と3) 7 : 共催 (1と2と3)

■ 事業の性質

- 1 : 優先的に取り組みが求められる事業
 2 : 福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業

■ 主な対象者、従たる対象者

- 1 : 高齢者 2 : 障害児・者 3 : 養育者及び乳幼児
 4 : 子ども・青少年 5 : 地域 6 : 事業者
 7 : その他

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
18	見守りネットのば連絡会	H24~	6:共催(2と3)	1:優先的に取り組み	コロナ禍においての事業者の見守り体制再構築を目的として連絡会を開催します。	6:事業者	5	コロナ禍においての見守りの工夫など、事前アンケートをもとに野庭エリアの事業者との意見交換を実施 下半期1回		
19	地域活動団体交流会(仮)	R4~	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	コロナ禍でも見守りや活動が継続していけるよう、団体同士での交流を通して再開につながることを目的として開催します。	5:地域	1	シルバークラブやボランティア団体などの運営主体となっている地域住民の活動状況や活動の悩みなど意見交換を実施 8/29		